

公安委員会定例会議会議録

第1 開催日時

令和2年8月7日（金） 13時00分 ～ 15時00分

第2 出席者

成田委員長、野呂委員、横町委員

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、総務室長、警察学校長

第3 議事の概要

1 議題事項

なし

2 報告事項

(1) 県議会の開催状況について

警務部長から、「7月21日の文教公安委員会では、冒頭、本部長から、警察官の懲戒処分及び警察官の新型コロナウイルス感染について報告した。本部長報告を受けて、警察官の懲戒処分及び警察官の新型コロナウイルス感染について質疑があり本部長及び担当部長が答弁した。また、あおり運転に関する法改正及び青森県警察用船舶について質疑があり、担当部長が答弁した」旨の報告があった。

(2) 犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受付について

警務部長から、「犯罪被害者等給付金支給裁定申請を受付した」旨の報告があった。

(3) 新型コロナウイルス感染対策用サーモグラフィの運用について

警務部長から、「サーモグラフィは7月31日に納入後、本部庁舎、各免許試験場及び各警察署に配分となり、8月から順次運用を開始している。基本的な運用としては、サーモグラフィによる検温で来庁者の発熱を感知した場合、別室にて再検温・問診を行い、症状が見られた場合、用件に応じて各担当係が個別対応することとしている。その他の感染対策として、フェイスシールドを全所属へ配分したほか、冷感マスクを全職員へ配布予定である」旨の報告があった。

(4) 「令和2年夏の交通安全県民運動」の実施結果について

交通部長から、「7月21日から31日までの11日間、子供を始めとする歩行者の安全の確保及び高齢運転者等の安全運転の励行等を運動の重点に掲げ、夏の交通安全県民運動を実施した結果、期間中の交通事故発生件数及び負傷者数は前年を下回り、死者数は前年と同数であった。交通指導取締り状況については、総検挙件数は前年比減少したが、期間中取締りを強化した歩行者妨害違反及び後部座席のシートベルト装着義務違反の検挙件数は増加した」旨の報告があった。

委員から、「死亡事故は1件発生したものの、発生件数、負傷者数が減少し

たということは効果があったと感じる。これから、お盆の帰省に伴い交通量が増加すると思われるので、引き続き指導取締りを願います」旨の発言があった。

《決裁等》

- 運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果等について
- 運転者区分変更に係る審査請求書の受理等について

以 上